

AZ481

KEY File Generator

KEY ファイル作成ツール

インストラクションマニュアル

株式会社DTSインサイト

AZ481 KEY File Generator

インストラクションマニュアル

目次

1 概要・特長.....	4
2 ご使用前の準備.....	5
2-1 KEY File Generator ご利用時の構成.....	5
3 ファイルの作成.....	7
3-1 セーブ時の、ソート、アドレスの重複チェックの設定.....	8
3-2 ファイルの作成.....	10
3-3 ファイルの保存.....	12
3-4 ファイルの編集.....	15
3-5 データの抽出.....	18
3-6 入力データのクリア.....	21
4 KEY File Generator の終了.....	22
5 バージョン情報の表示.....	23
6 APPENDIX.....	24
6-1 エラーメッセージ一覧.....	24
6-2 AZ481 KEY File Generator のインストール手順.....	25

Instruction Manual

No. M2380YQ-05

改訂履歴

版	発行日	変更内容
第1版	2004.07.27	・新規発行
第2版	2009.04.13	・機能追加により全面改訂
第3版	2009.06.11	・「ファイルの保存」時のメッセージを追加 ・「ファイルの保存」と「ファイルの編集」の記述順序を入れ替え ・APPENDIX にエラーメッセージを追加 ・“Size” の上限に関する記述を変更
第4版	2009.07.07	・誤記修正
第5版	2012.04.12	・使用環境の追加

< ご注意 >

- (1) 本書の内容を一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、改良のため予告なしに変更する事があります。
- (3) 本書の内容について、ご不審な点やお気づきの点がありましたら、ご連絡下さい。
- (4) 本製品を運用した結果の内容の影響については (3) 項に係わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

© 2012 DTS INSIGHT CORPORATION. All rights reserved.

Printed in Japan

1 概要・特長

本プログラムは、**KEY** ファイルを作成する為のソフトウェアであり、**Windows** 版パーソナルコンピュータ(PC/AT)でご利用になれます。

本プログラムでは、**KEY** ファイルをご使用になるシステムにあわせて自由にレイアウト設計を行い、効率良く **KEY** ファイルを作成いただけるようになっています。

2 ご使用前の準備

2-1 KEY File Generator ご利用時の構成

パーソナルコンピュータ

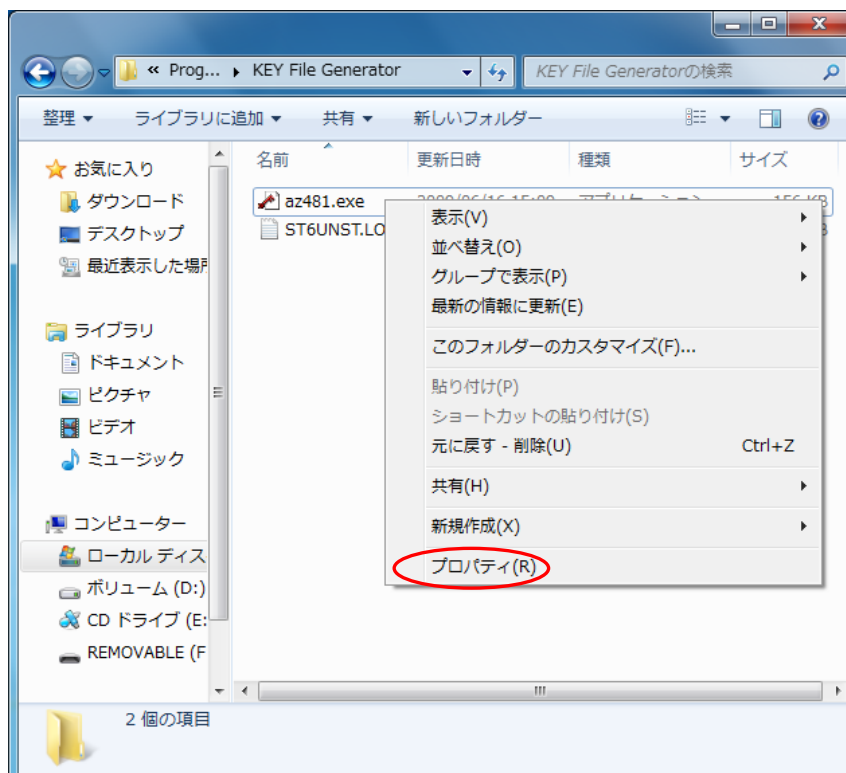
IBM PC/AT 互換機 Windows 2000/XP/Vista/Windows 7 *3

< 注意 >

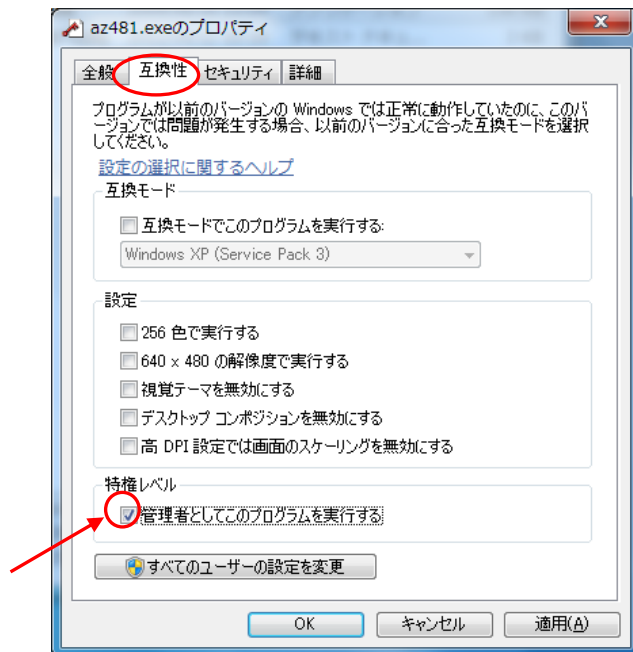
1. 本製品には、ライター本体と接続する機能はありません。
2. 本製品のインストールには、Administrator 権限が必要です。
3. Windows7 ご使用時には、下記内容をご確認ください。
 - ・ソフトウェアの実行について
プログラムを実行する前に、特権レベルを「管理者として実行」に設定してください。

特権レベルの変更方法)

1. 実行ファイル (az481.exe) を右クリックして「プロパティ」を選択します。



2. 互換性タブ上 特権レベル 管理者としてこのプログラムを実行するにチェックをいれ、



OK ボタンを押します。

3 ファイルの作成

本製品では、ターゲットシステムによって異なる **KEY** ファイルのレイアウトをお客様がご自由に設計できるように、レイアウト設計機能を提供しています。

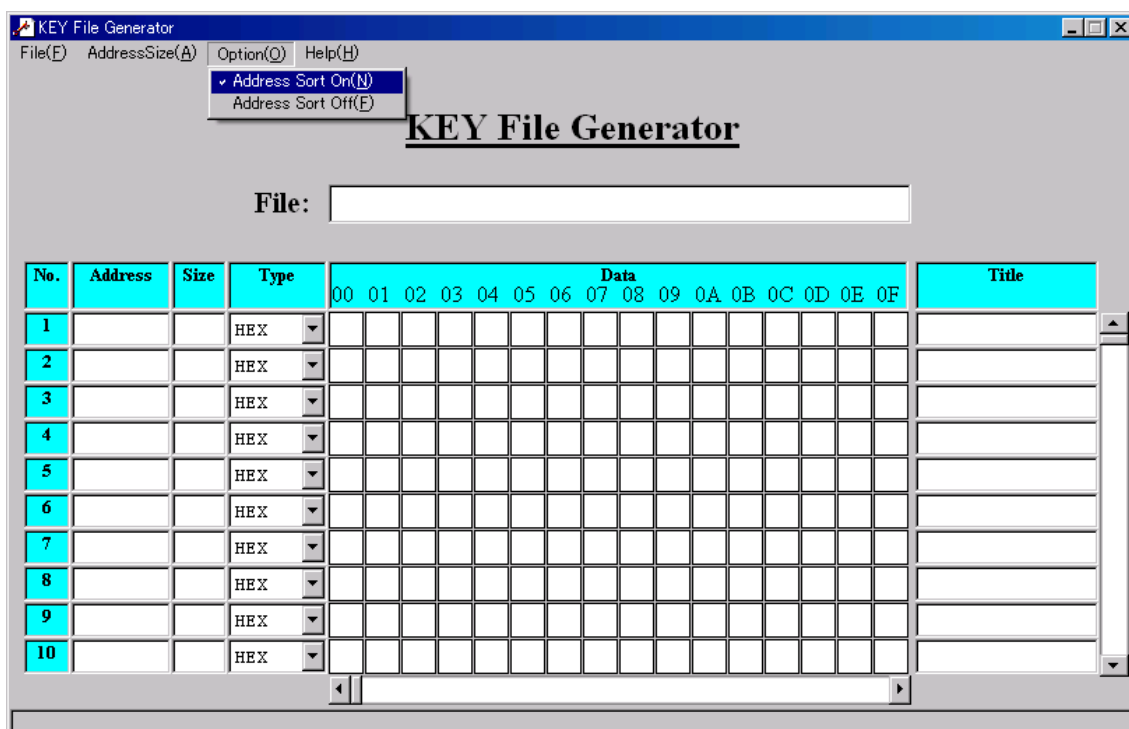
本マニュアルでは、この設計されたレイアウト情報ファイルのことをテンプレートファイルと呼びます。

3-1 セーブ時の、ソート、アドレスの重複チェックの設定

KEY ファイル、テンプレートファイルのセーブ時の、ソート(アドレスの昇順)、アドレスの重複チェックの有無を設定します。

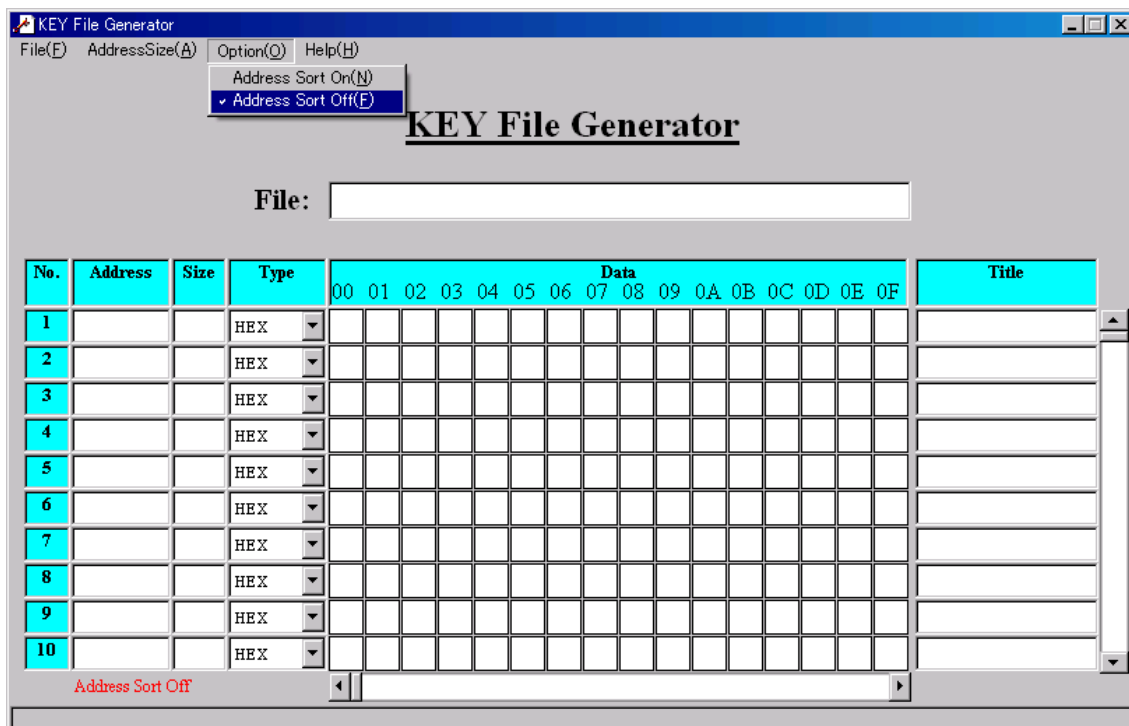
ソート(アドレスの昇順)はセーブ時にデータをアドレスの昇順にソートする機能です。
 アドレスの重複チェックは同一アドレスにデータが重複して配置されていないかチェックする機能です。

Option メニューの Address Sort On または Address Sort Off を選択して下さい。



Address Sort On を選択	ソート(アドレスの昇順)、アドレスの重複チェック、共に実行します。
Address Sort Off を選択	ソート(アドレスの昇順)、アドレスの重複チェック、共に実行しません。

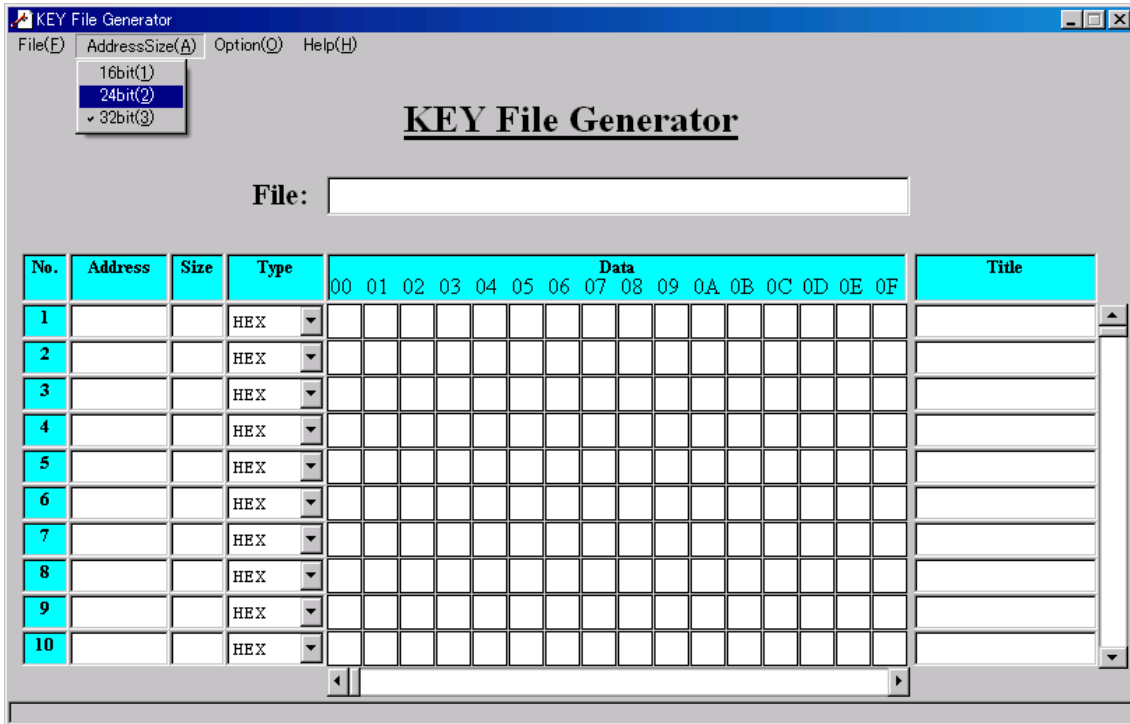
尚、Address Sort Off を選択すると、ウインドウ左下に”Address Sort Off”と表示されます。



3-2 ファイルの作成

アドレスサイズを設定します。

出力するファイルのアドレス長は 32 ビット(初期状態)に設定されています。
出力するアドレス長を変更したい場合、Address Size メニューから 16 ビット、24 ビット、32 ビットを選択して下さい。



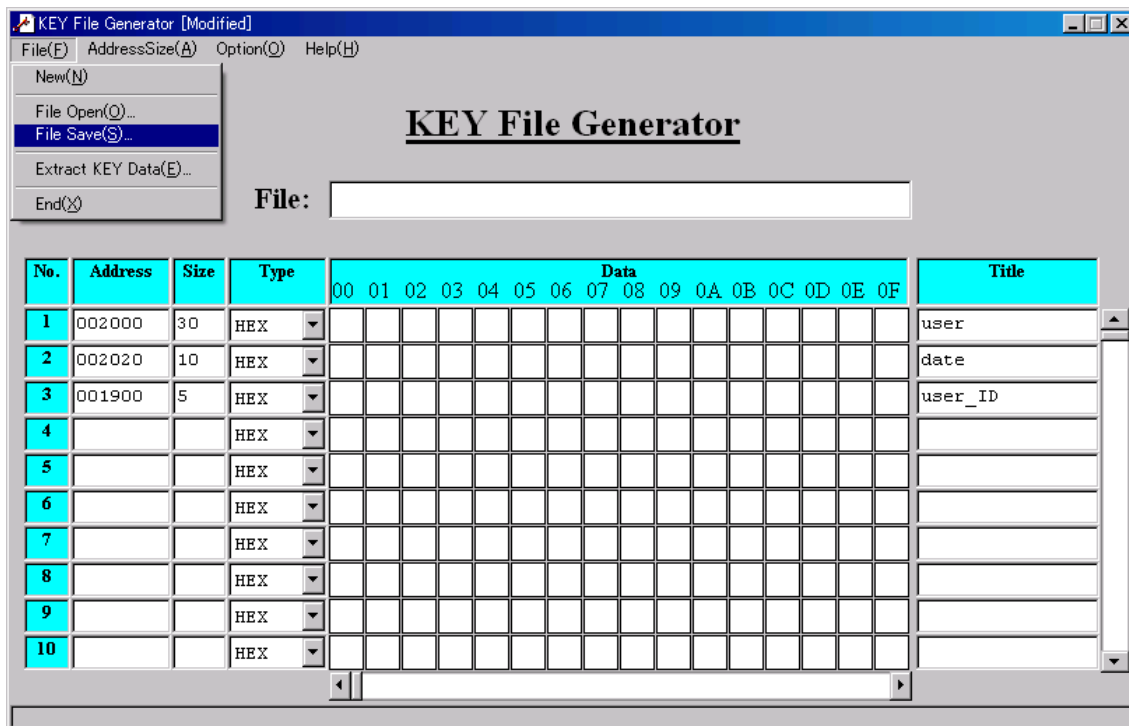
< 注意 >

1. アドレス長を現状より短く変更しますとアドレス長が数バイト短くなり、その結果アドレス上位の数バイトが破棄されます。

3-3 ファイルの保存

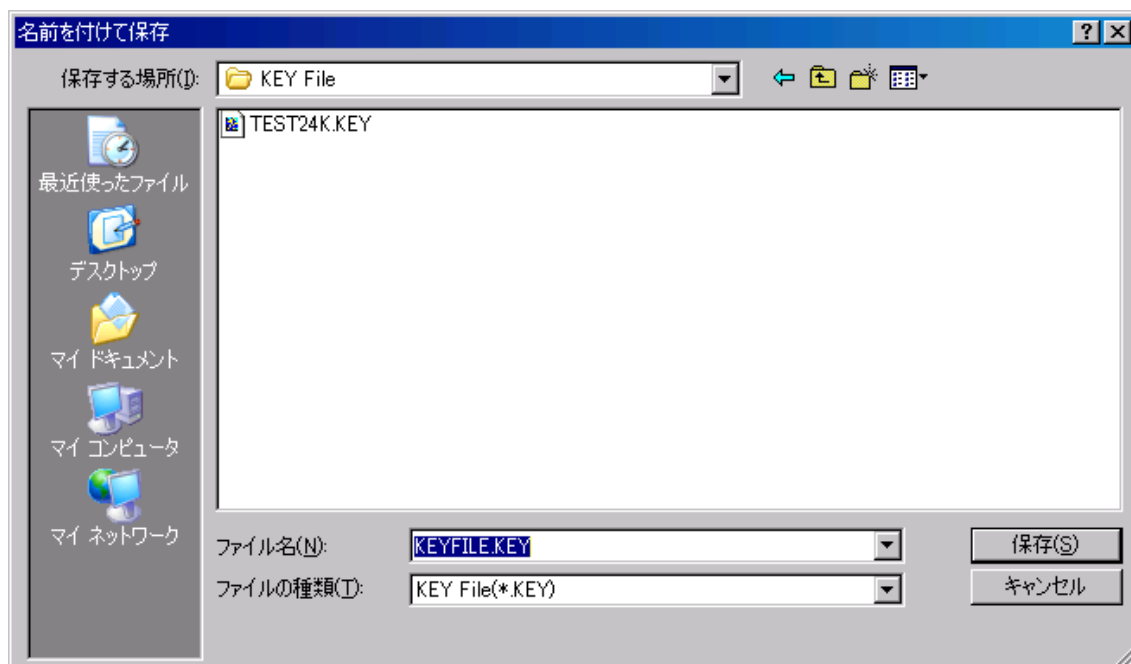
各項目情報の編集が完了したら、ファイルを保存します。

File メニューから File Save を選択します。



下記のウインドウが表示されます。

ファイルの種類を選択後、ファイルに名前を付けて保存します。

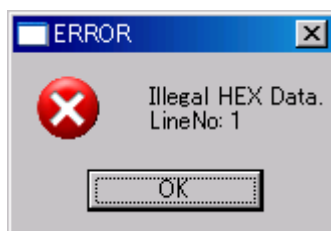


< 注意 >

1. 保存する際、空白行は自動的に削除されます。
2. データサイズに0が設定されている行は、入力されているデータのデータ数がデータサイズとして自動的に設定されます。
3. アドレスが設定されていない行が存在する場合、下図のようなエラーメッセージが表示され、ファイルは保存できません。該当する行にアドレスを設定後、再度保存して下さい。

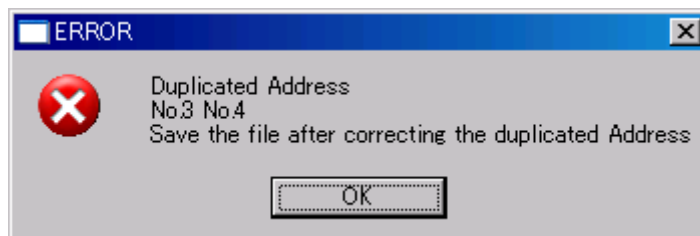


4. データ入力を HEX で行う設定の行に、HEX ではないデータが入力されている場合、下図のようなエラーメッセージが表示され、ファイルは保存できません。該当する行のデータを修正後、再度保存してください。



5. Address Sort On であれば、データはアドレスの昇順にソートされ、同じアドレスにデータが重複していないかチェックを行います。
重複している場合は下図のようにエラーメッセージが表示され、ファイルは保存できません。
問題箇所を訂正後、再度保存して下さい。

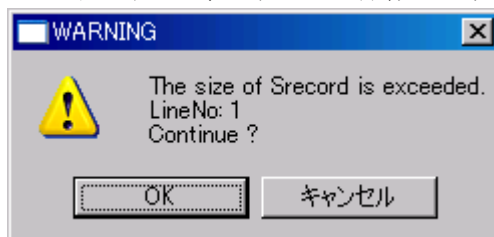
例)



この例では、3行目と4行目に入力されているデータが同じアドレスに重複して入力されていることを示します。

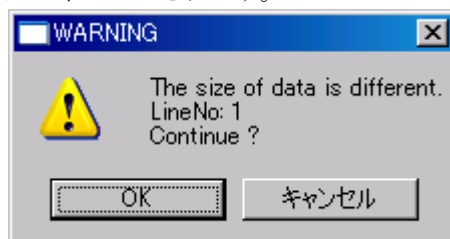
6. アドレスのサイズ+データのサイズ+チェックサム (1 バイト) の合計がSレコードの1行あたりのレコード数 (255 バイト) を超えている場合、下図のようなワーニングメッセージが表示されます。

OK をクリックすると、データのサイズが自動的に調整されます (収まりきらないデータは破棄されます)。Cancel をクリックすると、ファイルの保存はキャンセルされます。



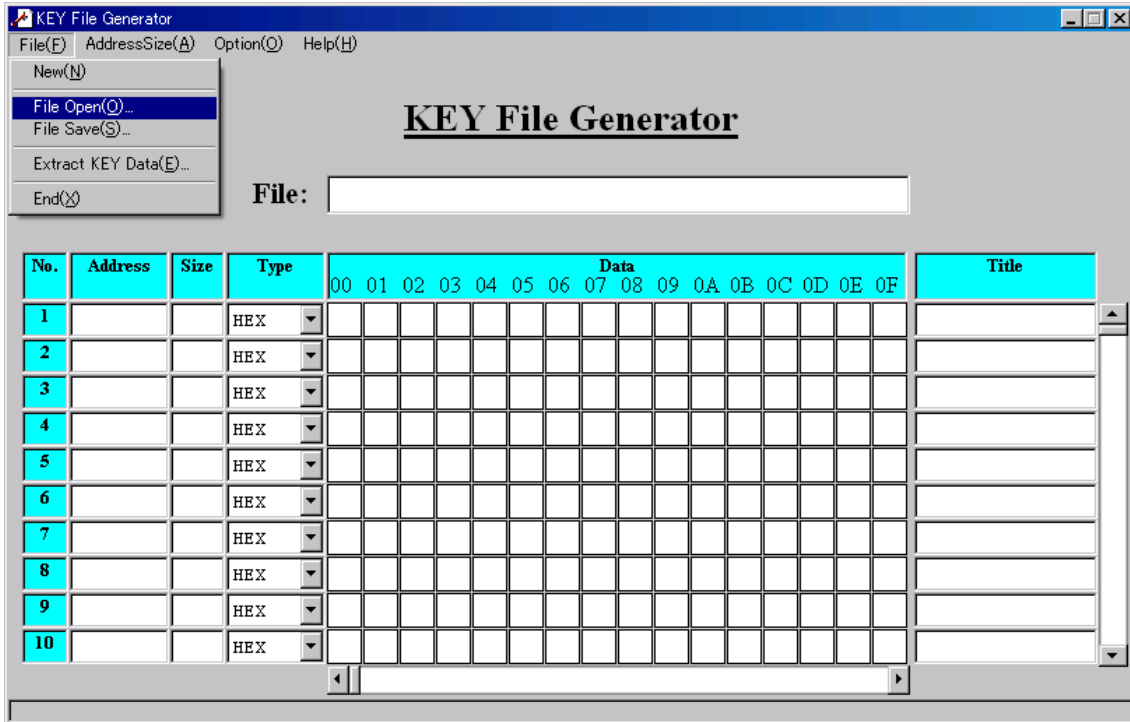
7. “Size” で指定したデータ数よりも少ないデータが “Data” に入力されている場合、保存するファイル名の設定後に、下図のようなワーニングメッセージが表示されます。

OK をクリックすると、不足分のデータが自動的に “FF” で補われます。Cancel をクリックすると、ファイルの保存はキャンセルされます。



3-4 ファイルの編集

File メニューより File Open を選択します。

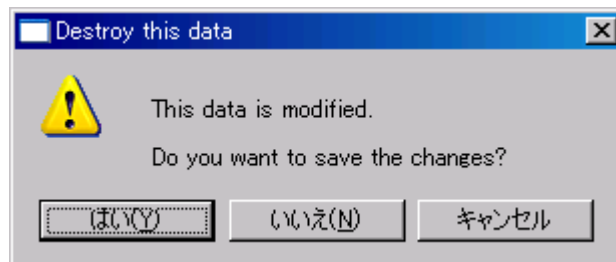


データ編集中の場合、下記のメッセージが表示されます。

編集情報を保存する場合は、「はい」キーを押して下さい。

編集情報を破棄する場合は、「いいえ」キーを押して下さい。

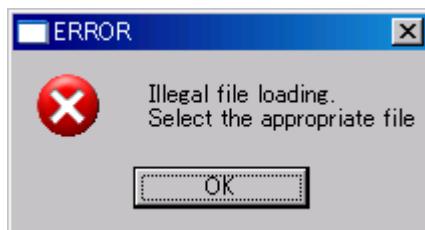
操作をキャンセルしたい場合は、「キャンセル」キーを押して下さい。



< 注意 >

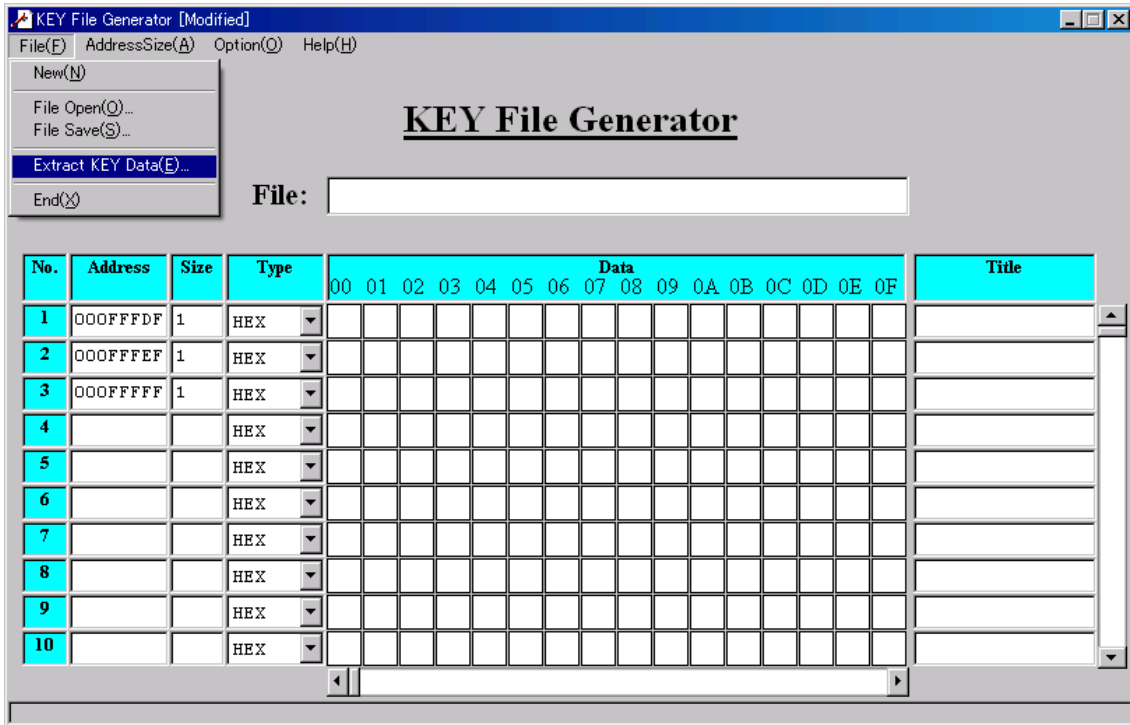
1. ロードできるファイルはテンプレートファイル及びS形式のファイルのみです。それ以外のファイルをロードしようとする、下図のようにエラーメッセージが表示され、ロードは行われません。

例)

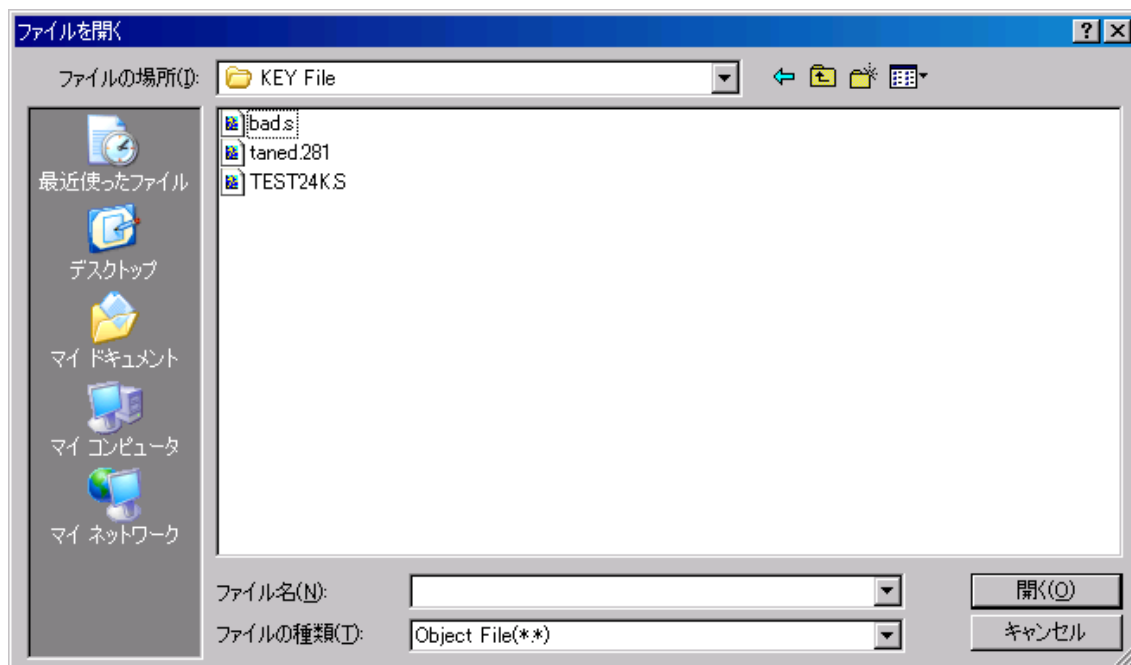


3-5 データの抽出

オブジェクトファイルからキーとして抽出したいデータのアドレスと、データのサイズを入力し、File メニューから Extract KEY Data を選択します。

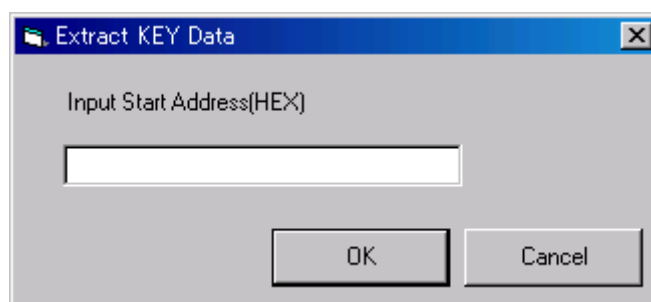


キーのデータを抽出したいファイルを選択します。抽出可能なオブジェクトファイルは、S形式、HEX形式、バイナリ形式の3種類です。



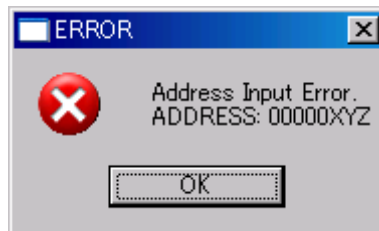
選択したファイルの種類により、それぞれ次のように抽出処理が行われます。データの抽出後、“Data” テキストボックスに抽出したデータが表示されます。

- S形式、HEX形式 : ファイル内に記述されたアドレスを利用し、データを抽出します
- バイナリ形式 : 下図の画面にファイルの先頭アドレスを入力後、データを抽出します



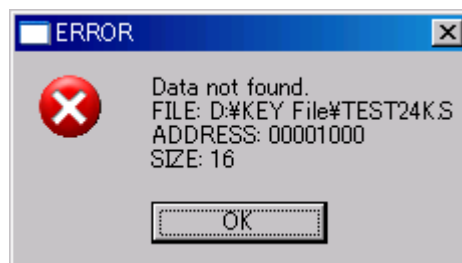
< 注意 >

1. バイナリ形式のファイルの先頭アドレスに 16 進数以外の文字列を設定しようとした場合、下図のようにエラーメッセージが表示され、データは抽出されません。



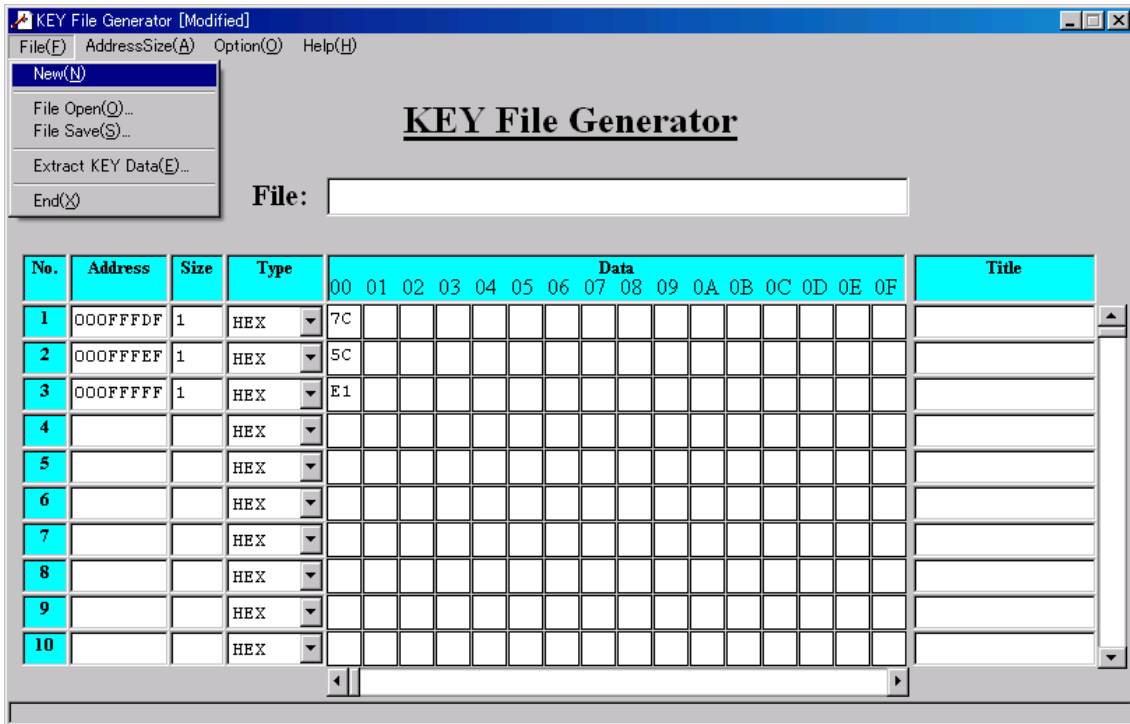
2. 抽出対象のアドレスに割り当てられているデータがオブジェクトファイル内に存在しない場合、下図のようにエラーメッセージが表示され、データは抽出されません。

例)

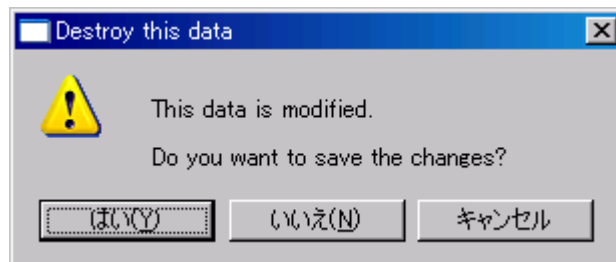


3-6 入力データのクリア

入力したデータをクリアしたい場合は、FileメニューからNewを選択します。



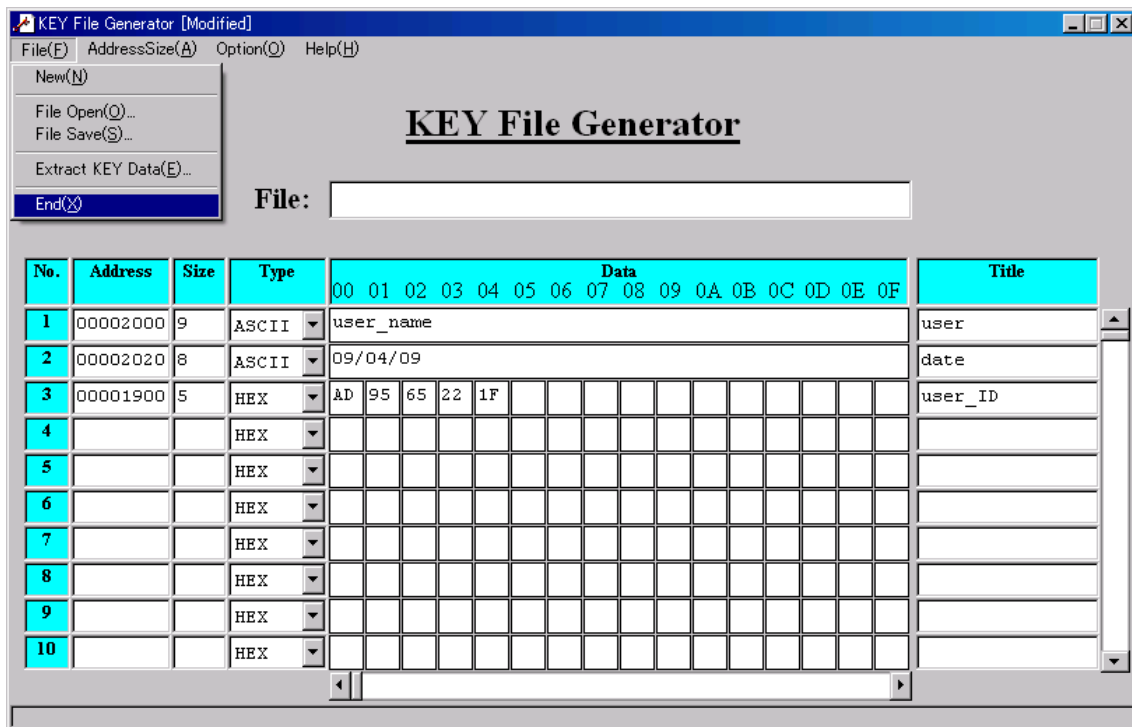
データ編集の場合、下記のメッセージが表示されます。
編集情報を保存する場合は、「はい」キーを押して下さい。
編集情報を破棄する場合は、「いいえ」キーを押して下さい。
操作をキャンセルしたい場合は、「キャンセル」キーを押して下さい。



4 KEY File Generator の終了

File メニューから **End** を選択します。

KEY File Generator が終了します。

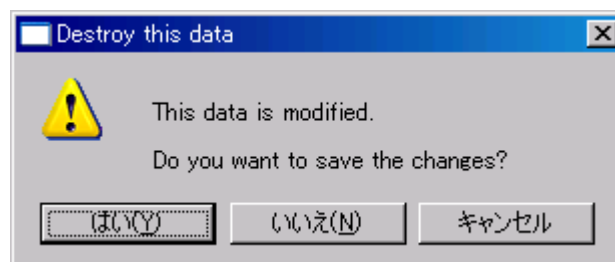


データ編集中の場合、下記のメッセージが表示されます。

編集情報を保存する場合は、「はい」キーを押して下さい。

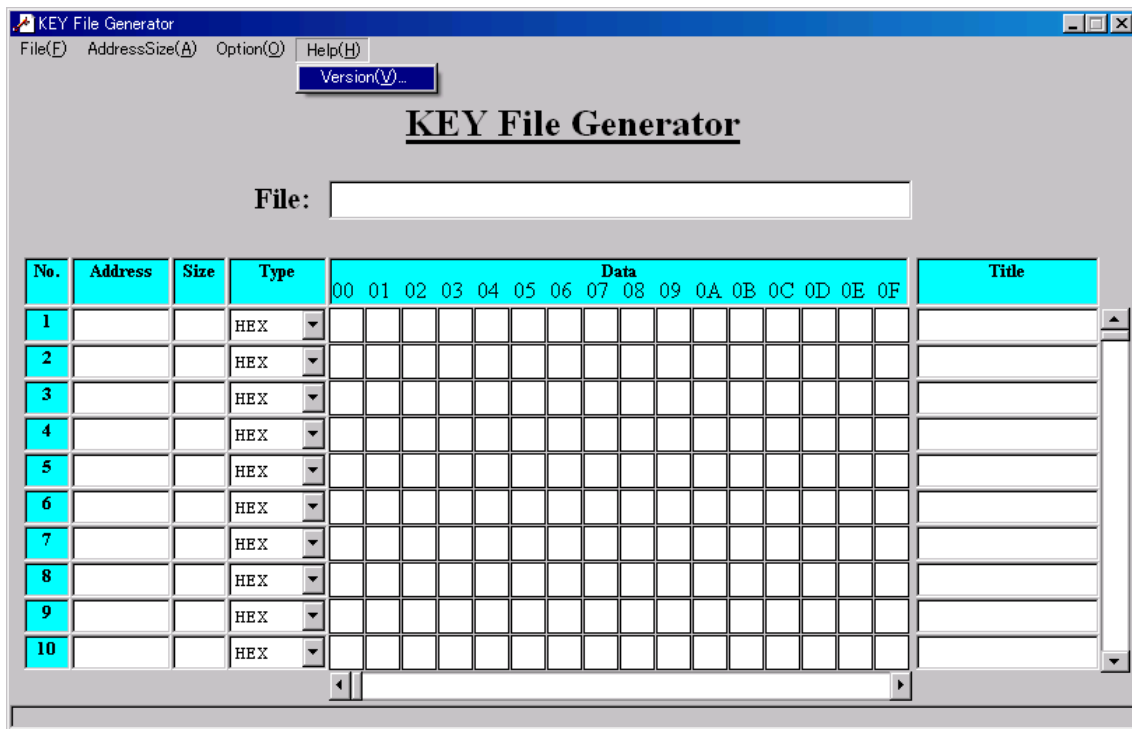
編集情報を破棄する場合は、「いいえ」キーを押して下さい。

操作をキャンセルしたい場合は、「キャンセル」キーを押して下さい。



5 バージョン情報の表示

本製品のサポートを適切におこなえるよう、バージョン情報の表示機能があります。
Help メニューから Version を選択して下さい。



下図のようなメッセージが表示されます。
バージョンが確認できたら OK キーを押します。



6 APPENDIX

6-1 エラーメッセージ一覧

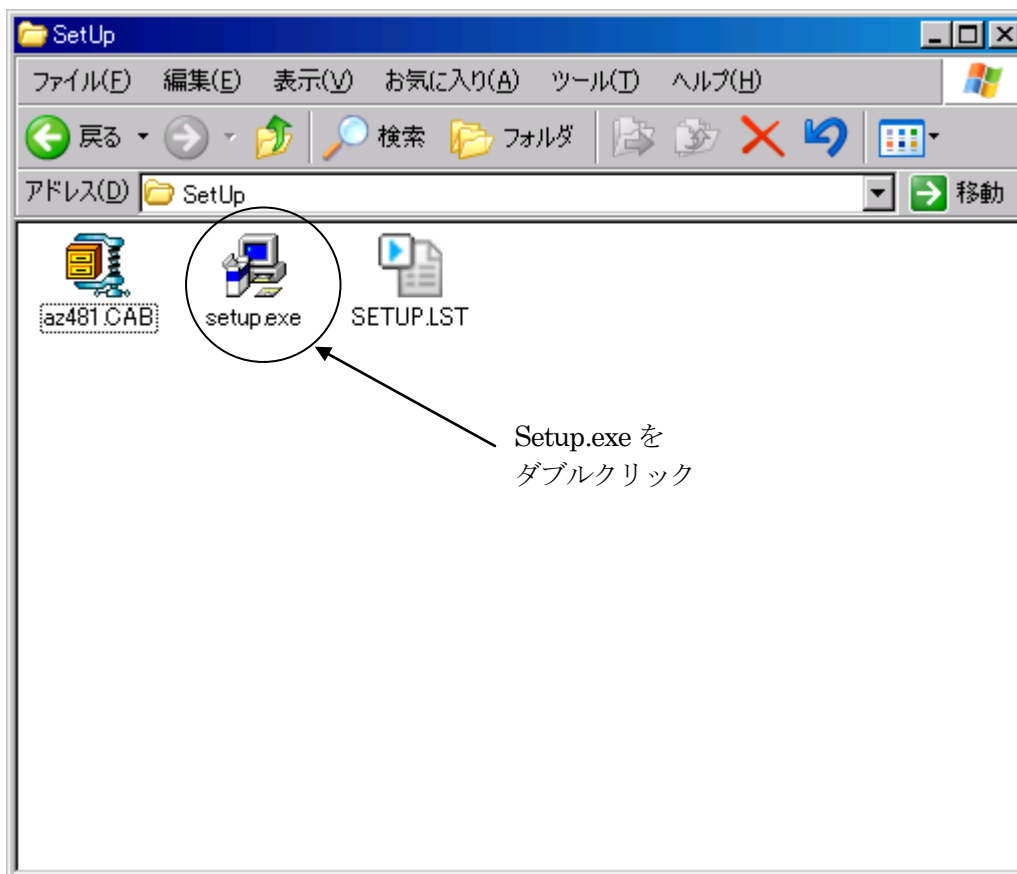
操作	エラーメッセージ	内容
File Open	Illegal file loading. Select the appropriate file	選択したファイルのファイル形式が正しくありません
File Save	Duplicated Address xxxxx Save the file after correction the duplicated Address	複数のデータが同じアドレスに対して配置されています xxxxx : エラーがある行の行番号
	No Address. LineNo: xxxxx	キーのデータにアドレスが設定されていない行があります xxxxx : エラーがある行の行番号
	Illegal HEX Data. LineNo: xxxxx	不正なHEXデータが入力されている行があります xxxxx : エラーがある行の行番号
	File Save Error.	ファイルがセーブできませんでした
Extract KEY Data	Data not found. FILE: xxxxx ADDRESS: yyyyy SIZE: zzzzz	指定したアドレスに配置されているデータが、読み込んだファイル内に存在しません xxxxx : ファイルの場所 yyyyy : アドレス zzzzz : 抽出しようとしたデータサイズ
	Address Input Error. ADDRESS: xxxxx	入力されたアドレスが 16 進数ではありません xxxxx : 入力されたアドレス

6-2 AZ481 KEY File Generator のインストール手順

<インストール手順>

1. AZ481 KEY File Generator は、1 枚の CD で供給されます。

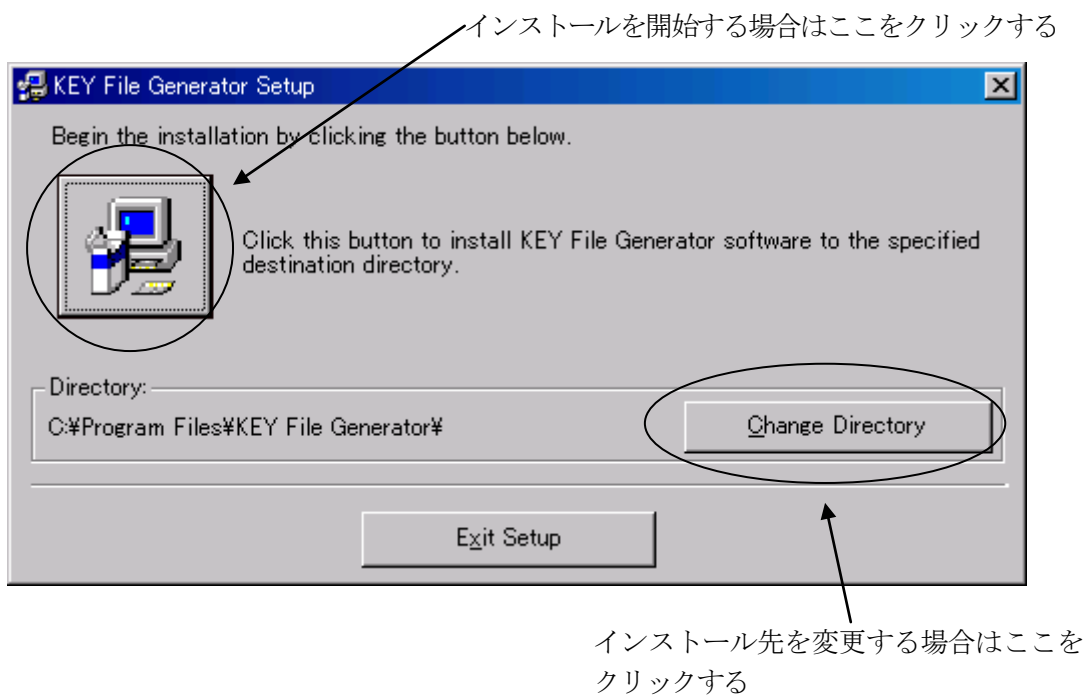
CD を PC の CD-ROM ドライブにセットし、SetUp フォルダ内の setup.exe プログラムを起動して下さい。なお、インストールには Administrator 権限が必要です。



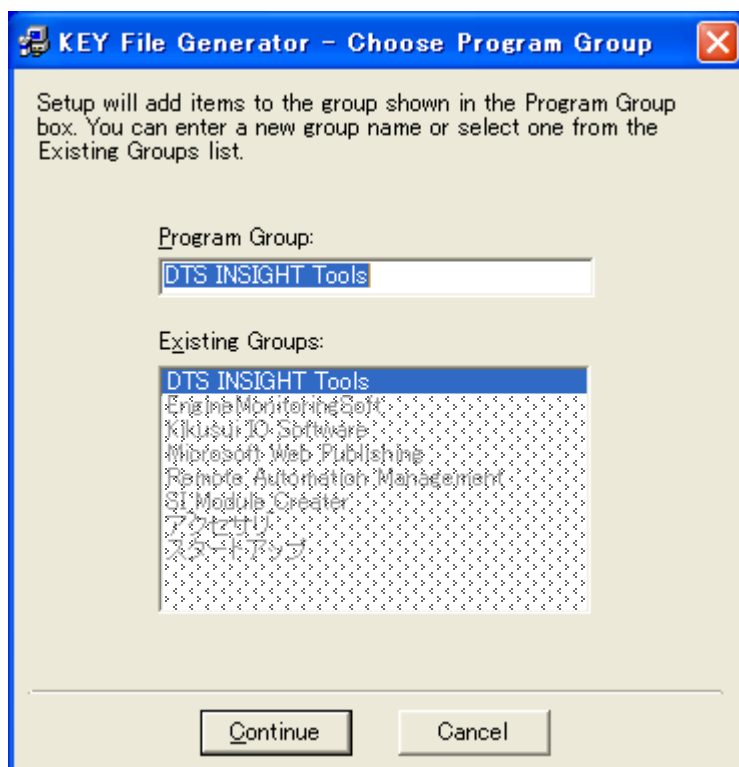
2. KEY File Generator をインストールするディレクトリを変更します。



ディレクトリ選択後、インストールのボタンを押します。



プログラムメニューに **KEY File Generator** を追加する画面が表示されます。**KEY File Generator** を追加したいグループを選択し、**Continue** ボタンをクリックします。



ファイルコピー後、下図のようなメッセージが表示されます。

以上でインストール作業は終了です。

スタートメニュー内のプログラムメニューに **KEY File Generator** が登録されたことを確認して下さい。

